

# 中設楽 よっといでん MAP

NAKA-SHITARA  
Sightseeing Guide Map



元氣城山



A

約1.5km  
約50分

城山・釜淵  
遊歩道コース

城山は東栄町役場から車で約五分の位置にあり、鎌倉時代初期の山城の形式を残している県史蹟「設楽城跡」がある。山を取り囲む川や断崖は城を守るのよい地形である。敵の侵入を防ぐ堀切や土塁が残っている。さらに籠城に有利なわき水も出ている。

遊歩道は約一・五キロ、五分程度で散歩でき、途中で大千瀬川に出て水遊びができるし、ふわふわした落ち葉の上を歩くこともできる。また、堅い安山岩の岩盤にできた三個の穴・ポットホール「釜淵」も見学できる。釜淵休憩所で休んでいると釜淵の方向から涼しい風が吹いてきて、マイナスイオンが含まれていると人気がある。











# 釜淵・お地蔵様 参りコース

約1.5km  
約45分

柱状節理の川底にできた三個のポットホール「釜淵」を巡り、お地蔵様にお参りする。お地蔵様は信心深い方の行為でいつもきれいな帽子や前掛けをしている。八王神社の鱒口は古く、町指定文化財である(祭礼の時公開)

道平に登ると急に視界が開け、東に東栄中学校や大干瀬川、西には明神山がそびえ、最高の見晴らしである。



# 尾籠・岩山コース

約3km  
約2時間

標高七百十メートルの岩山は、片道一時間で登山できる初級の登山コースである。頂上付近には、ピンクの花が美しいアカヤシオやホンバシヤクナゲの群落がある。特に覗き岩からの見晴らしは素晴らしい。

山岳修験者「役の行者」などの石仏も祀られており、四月十五日の祭礼は地区以外の人も参加して賑やかである。





# D

## 中設楽の加賀野・先林コース

約3km  
約1.5時間

城山を出発し、伝説のひめ岩や町名勝の瀬戸淵、安産祈願の子安様のお堂を巡り、戦橋を経て城山に戻る一周約三キロ、一・五時間のなだらかなコースである。

途中、中設楽信号付近では、春は菜の花・桜・ハナモモの並木、夏はムクゲの並木を見ることが出来る。また、城下町の証である「城市」「馬垂」「的場」「駒場」「乗初」などの地名や屋号を訪ねるのもおもしろい。

# G

## 明神山の柿野コース

約7km  
約4時間



新城市との境にそびえる明神山は標高一〇一六メートルで東栄町の最高峰である。山頂の展望台からは南アルプスを眺めることができ、登山客は一年中絶えることがない。奥三河名山八選の一つになっており、山頂にはトイレもある。いくつかの登山道があるが、柿野からの登山道は一九九四年愛知秋季国体の山岳競技コースと重なり片道約二時間の最短コースである。



# 布川 E

## 一周コース

約6km  
約2時間

中設楽から布川に向かう旧国道・現国道一五一号を回る一周約六キロ、二時間のなだらかな



コースである。林間の旧国道を抜け「初音橋」を渡ると、左眼下に「振草溪谷県立自然公園」に指定されている大千瀨川の深い渓谷を望むことができる。現国道に合流するとまもなく行者様や道祖神・観音様などが集められている祀り場がある。

川の向側には島集落があり、少し歩くと道下に「天王八王神社」がある。境内には樹齢百年を越すといわれるシダレザクラがある。帰路、中設楽大橋から望む明神山と眼下の振草溪谷は絶景である。

### 中設楽

開催日 ● 12月の第1土～日曜日

開催場所 ● 中設楽花祭り舞庭  
(中設楽生活改善センター前)

#### ■次第

- |         |            |
|---------|------------|
| 1 滝祓い   | 8 四季神楽     |
| 2 高根祭り  | 9 岩戸神楽     |
| 3 辻固め   | 10 榎の舞     |
| 4 釜祓い   | 11 笛の舞     |
| 5 宮入り   | 12 一の舞 三折  |
| 6 神入り   | 13 地固め 扇の手 |
| 7 しめおろし | 14 地固め 野刃  |



猿田彦命(榎鬼)

(注) 21の岩戸開き以降、各舞の間に一花の舞が入ることがある。

- |  |               |
|--|---------------|
| 15 地固め 剣                                 | 26 四ツ舞 野刃     |
| 16 花の舞<br><small>この間に猿田彦命(榎鬼)の参入</small> | 27 大国主命(茂吉鬼)  |
| 17 須佐之男命(朝の山鬼)                           | 28 四ツ舞 剣      |
| 18 三ツ舞 扇の手                               | 29 猿田彦命(宵の榎鬼) |
| 19 三ツ舞 野刃                                | 30 湯噺し        |
| 20 三ツ舞 剣                                 | 31 ひいなおろし     |
| 21 岩戸開き                                  | 32 宮渡り        |
| 22 四ツ舞 扇の手                               | 翌日(月曜日)       |
| 23 足那槍・手那槍                               | 33 湯立て        |
| 24 福田姫                                   | 34 竜王しずめの舞    |
| 25 大蛇退治(須佐之男命)                           |               |

### 布川

開催日 ● 3月の第1土～日曜日

開催場所 ● 布川集会所(天王八王神社境内)

#### ■次第

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 滝祓い    | 8 惣かいむかい  |
| 2 高根祭り   | 9 かま祓い    |
| 3 辻固め    | 10 湯立て    |
| 4 神入り    | 11 みかぐら   |
| 5 天の祭り   | 12 さるごばやし |
| 6 惣しめおろし | 13 とうごばやし |
| 7 五方立    | 14 しきばやし  |
|          | 15 ばちの舞   |



榎鬼

- |            |            |
|------------|------------|
| 16 順の舞     | 26 四ツ舞 三折  |
| 17 市の舞     | 27 湯ばやし    |
| 18 地固め 三折  | 28 茂吉鬼(朝鬼) |
| 19 花の舞 三折  | 29 獅子      |
| 20 山鬼      | 30 しずめ     |
| 21 三ツ舞 三折  | 31 ひいなおろし  |
| 22 榎鬼      | 32 げどう祓い   |
| 23 翁       | 33 ごくう祭    |
| 24 ひのねぎ・みこ | 34 げどうがり   |
| 25 さいはらい   | 35 宮渡り     |

毎年十一月から三月にかけて各地区で開催される「花祭り」国の重要無形民俗文化財にも指定されている「花祭り」は、悪霊を払い除け、神人和合、五穀豊穡、無病息災を祈る目的で鎌倉時代から代々親から子、子から孫へと大切に伝承されてきた神事である。およそ三十以上にもおよぶ舞が夜を徹して行われ、町外からもたくさんの方々が訪れ、舞手と一体となって「てーほへ、てほへ」の掛け声とともに全員で盛り上がる。

## 花祭りの里



# 美しい花や樹木

FLOWER & TREES

## ① 中設楽の桜

**A) ふれあい広場の桜**  
旧中設楽小学校の校庭を飾った桜の古木。(4月)



**B) 千代姫周辺の桜**  
千代姫荘周辺にはたくさんの桜が咲く。(4月)



**C) 先林の桜並木**

国道沿いに見事な桜並木が見られる。(4月)



**② お富田土手の花並木**

お富田土手、国道沿いの約300mにわたって水々に染る花、桜、ハナモモ、ムクゲの花が見られる。



**③ 中設楽のシダレザクラ**

**A) 天王八王神社のシダレザクラ**  
布川花祭りが行われる神社の境内にあり、樹齢100年以上の大木で毎年見事な花をつける。(4月)



**B) 柿野下谷さん宅のシダレザクラ**

春、美しいピンク色の花をつける。(4月)



**④ ひめ岩横のアオダモ**

トネリコとも言われ野球のバットを作る木として有名。寒い地方に多く、東栄町に自生するのは珍しい。



**⑤ 城山北のタムシバ**

春早く、城山北の常緑樹林の中に真っ白な花が咲く。タムシバはコブシに似た美しい花。(3月)  
尾籠・岩山にも春早く、山のいたるところに白い花をつける。(3月)



**⑥ 頭首工近くのハクモクレン**

頭首工近くの鈴木さん宅の庭に巨木があり、春、見事な花をつける。(5月)



**⑦ 頭首工近くのモミジ**

秋、えん堤近くの道路沿いに地元の人々が植えたたくさんのカエデやイチョウが見事に色づき、人工湖に映えて美しい。(11月)



**⑧ 城山入口のタラヨウ**

原田さん宅裏の太木、葉の裏面に字を書けることから「葉書の木」、「郵便局の木」と呼ばれている。4月~5月小さな花をつける。



**⑨ 柿野のキツネノカミソリ群生地**

柿野(ひの)俣上の土手にキツネノカミソリの大群落が見られる。(8月~9月)



# 中設楽ビューポイント

NAKA-SHITARA VIEW POINT

参考：とうえい温泉から おおよそ距離  
東栄町役場: 1.0km / 距離: 1.6km / せきれい橋: 2.3km  
中設楽信号: 3.0km / 布川・天王八王神社: 5.3km

- 凡例**
- 国 県 町 文化財・名勝・天然記念物等に指定されているものを示す。
  - 掲載以外の町指定物件(中設楽地区関係分)
    - 上の平道跡(縄文・弥生・中世)
    - 西向道跡(弥生)
    - こはせ道跡(縄文・弥生)
    - てんごん原道跡(縄文・弥生・平安・中世)
    - 布川鞍平道跡(縄文)
  - ※ 出土品は東栄町民会館に保管されている。
  - 設楽城主末裔・設楽貞吉の廟閣「治化文明」※ 東栄町民会館に展示されている。

# 美しい景観

PANORAMA

## ① 瀬戸淵の景観 (町名勝)

大千瀬川の流れによって城山と対岸との間にできた峡谷にある深い淵。秋、紅葉が美しい。



## ② 尾籠・岩山の植物

この地方にのみ分布するホンソバヤクナゲやエンジュウハグマ、深山性のアカヤシロ、タムシバなど特徴ある植物が数多く見られる。



## ③ 先林の川原

上流域には珍しい砂場があり水遊びなどピクニックには最適なスポットである。



## ④ 馬垂淵

馬垂という屋号の家の前があるのでこう呼ばれている。淵までなら誰でも下りやすいので、昔、馬を洗ったと言われている。



## ⑤ ホククセの柱状節理

このあたり一帯にはマグマが噴出し、地上近くで固まってできた安山岩の柱状節理が数多く見られる。



## ⑥ 中設楽大橋から望む明神山

中設楽大橋から眺める明神山は、とても形がよい。右手前に尾籠の岩山も望むことができる。



## ⑦ 金座淵

古くから子供たちの水泳場として親しまれている。名前の由来は定かではないが子供たちが溺死で金が出るという噂があったこと関係があるのかもしれない。



## ⑧ こはせ淵

河童がすむという伝説のある淵。事故が多かったことから伝説が生まれたものと思われる。



## ⑨ 釜淵

ポットホルのの一つでくぼみに入った小石などが回転し長い間川底を削って出来た穴である。三段の淵になっている。



## ⑩ 柿野・道平山の景観

道平から西に明神山、東に下柿野集落や東栄中学校、遠くには赤石山脈が眺められる。



# 珍しい動物など

CREATURE

## ① 大千瀬川のホタル

千代姫荘周辺など中設楽地区内を流れる大千瀬川岸に毎年ホタルの群舞が見られる。支流の柿野川や尾籠川でも見ることが出来る。(6月)



## ② 大千瀬川のカジカガエル

大千瀬川には多くのカジカガエルが生息し、産の鳴き声に似たかわいい声聞くことができる。(4月~)



## ③ 尾籠・金指さん宅のモリアオガエル

春早く金指さん宅の池や防火用水近くにはたくさんの卵塊が産みつけられる。(4月)





# ACCESS



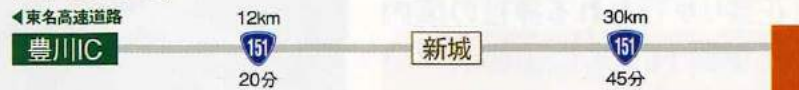
## 町章



形は末長く栄える亀を表し、外輪と6つの角は旧6カ町村の融和を象徴し、全体は東、栄の2字を図案化したものである。円内の山形は山の町を表し、その頂きが中心より高くなって、秀でた町となることの意をもっている。



### 〈豊川方面から〉



### 〈名古屋方面から〉



### 〈浜松方面から〉

